

【東日本大震災復興支援】 【とどけよう スポーツの力を東北へ！】

第33回関東レディースソフトボール大会

第21回関東社会人（女子）ソフトボール大会 群馬県予選会 実施要項

1. 主催 群馬県ソフトボール協会
2. 後援 (公財)群馬県体育協会・上毛新聞社・読売新聞社東京本社前橋支局・群馬よみうり・群馬テレビ・エフエム群馬・内外ゴム(株)・ナガセケンコー(株)
3. 主管 沼田市ソフトボール協会
4. 期日 平成27年7月5日(日)、12日(日) 予備日7月19日(日)
5. 会場 沼田市運動公園補助グラウンド
沼田市硯田町626 電話0278-24-5884
6. 参加資格 平成27年度支部協会及び群馬県ソフトボール協会を經由し、日本ソフトボール協会に「レディース」として登録したチームとする。
7. チーム編成 監督1名、コーチ2名以内、スコアラー1名以内、選手25名以内とする。
8. 参加申込 支部事務局は、メールにて、「①参加の有無」、「②参加チーム名」、「③連絡責任者の氏名・住所・連絡先」を、6月25日(木)までに、沼田市ソフトボール協会事務局・生方純夫あてに報告すること。
参加チームは、所定の参加申込書に必要事項を記入し、を7月1日(水)までに沼田市ソフトボール協会事務局に郵送、またはメール送信(この場合は、支部協会長の押印は不要)すること。参加料(12,000円)は、大会当日(7月5日)受付に納入すること。
※支部事務局が申込をした時点で参加とみなし、参加料の支払いが生じる。
9. 本大会 優勝及び準優勝チームに関東レディース大会(10/10~11:東京都八王子市)、第3位チームに関東社会人大会(8/29~30:茨城県古河市)への出場権を与える。
10. 競技方法 トーナメント方式とし、3位決定戦を行う。参加チームが8チーム以下の場合、1日での日程とする。(ベスト4のチームは1日3試合となる場合がある)
参加チームが9チーム以上の場合、準決勝・3位決定戦・決勝を2日目に行う。試合は時間制90分とし、90分を超えて新しいイニングに入らない。得点差コールドゲームは、3回15点、4回10点、5回以降7点とする。7回または90分を越えて同点の場合は、タイブレーカーを採用する。
**試合開始予定時間 第1試合(9:30) 第2試合(11:00)
第3試合(12:30) 第4試合(14:00)**
11. 競技規則 2015年度オフィシャルルールに準拠する。
12. 使用球 試合球は、ゴム製検定3号球(内外ゴム)とし、参加チームが1日につき2個用意する。使用球は、当該チームの最終試合終了後、返却する。
13. 代表者会議 行わない。参加申し込み締め切り後、沼田市ソフトボール協会にて代理抽選を行う。組み合わせ結果については、代理抽選後速やかに参加チームに通知する。
14. 開会式 行わない。各チームの試合開始予定時刻30分前迄に、球場に集合すること。
15. 傷害保険 参加チームは、スポーツ安全保険に加入のこと。
16. 連絡先 群馬県ソフトボール協会理事長兼事務局長 宮沢 武
〒377-0801 吾妻郡東吾妻町原町455
☎0279-26-2053 FAX0279-26-2071 携帯090-8874-0497

沼田市ソフトボール協会事務局長 生方 純夫

〒379-1411 利根郡みなかみ町新巻3580

自宅: ☎0278-64-0257 (Fax 兼用) 携帯 090-1034-6431

e-mail: sumio-u@crest.ocn.ne.jp

第33回関東レディースソフトボール大会

第21回関東社会人（女子）ソフトボール大会 群馬県予選会 競技細則

1. 競技規則

2015年度オフィシャルルールに準拠する。

- ・登録選手全員の氏名を打順表に記載すること。登録選手でも打順表に記載されていない場合は、出場できない（ベンチにもは入れない）。
- ・金属スパイクの使用を禁止する。
- ・球場内での喫煙を禁止する。

2. 選手の集合

選手は試合開始予定時刻の30分前、または前試合の4回終了までに、予定の競技場に集合していること。

3. 打順表の記入・提出

打順表に必要事項（登録選手全員の名前等）を記入し、第1試合は試合開始予定時刻の30分前までに、第2試合以降は前試合の4回終了時に、当該球場審判員に4部提出すること。自チーム・相手チームの打順表は、審判員（及び記録員）が確認した後に受け取ること。

4. 競技者席

基本は、組み合わせ番号の若いチームを一塁側とするが、チームが連続して試合を行う場合はそのチームがそのままベンチを使用する。登録メンバー以外はベンチには入れない。

5. フィールドイング

後攻チームより5分間とし、審判員の指示に従うこと。なお、天候条件等により時間を短縮したり、省略することもある。

6. 競技用具

試合球は、ゴム製検定3号球（内外ゴム）とし、参加チームが1日につき2個用意する。規格以外のもの及び危険と思われるバット、ヘルメット等の用具は、試合終了まで審判員が預かるので、試合終了後受け取りに来ること。ロジンはチームで用意する。

7. 攻守・選手の交代、ボールの取り扱い

試合中は、すべて駆け足で敏速に行動すること。

初回及び投手の交代を除き、イニング間のインターバル（3球以内の準備投球時）は1分間とする。

選手の交代は、監督が速やかに球審に通告すること。

特に指示のない場合は、試合球は投手板の近くに置くこと。試合終了時は、審判員に渡すこと。

9. コールドゲームの適用（サスペンデッドゲームは採用しない。）

3回15点、4回10点、5回以降7点以上の差が生じたときは、得点差コールドゲームとする。

90分または7回を越えて新しいイニングに入らない。90分または7回を越えて同点の場合は、タイブレーカーを採用する。

10. 試合中の傷害について

試合中に発生した傷害については、すべてチームで対処すること。

参加チームはスポーツ安全保険に必ず加入のこと。

落雷の危険性がある場合は、試合を中断し安全を確認する。

11. 荒天時の開催決定と連絡

決定時間 **午前7時30分**

各チームの連絡責任者が下記の連絡先に確認すること。

（大会本部からは連絡しませんので、ご注意ください）

連絡先 事務局長 生方純夫 携帯 090-1034-6431
理事長 奈良秀男 携帯 090-7636-5825
審判長 岡村 章 携帯 090-4372-6913